（財）岡山医学振興会 News

No. 9

2009. 3 発行

財団法人岡山医学振興会編

第 9 回（財）岡山医学振興会助成公募

この度，（財）岡山医学振興会では第 9 回目の助成事業を行います。助成対象は以下の通りです。

１）医学に関する教育及び研究活動に対する助成

２）医学に関する教育研究者の養成援助

３）医学に関する教育研究機関及び地域社会との連携・交流事業

４）医学発展に対する国際交流の助成

５）その他目的を達成するために必要な事業

何卒ふるってご応募下さいますようお願いいたします。締め切りは４月３０日（木）です。応募の詳細，書式につきましては，財団法人のホームページ（http://omf.umin.ac.jp/）をご覧下さい。また，ご不明の点は，財団までメール（zaidan@md.okayama-u.ac.jp）でお問い合わせ下さい。

なお，当財団の今後の一層の発展のために，財団に対して皆様よりご意見をいただきたいと存じます。また，ご寄付も賜りたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

財団法人岡山医学振興会

理事長　難波　正義

2008 年度の（財）岡山医学振興会事業報告

１）第 8 回助成事業を行った。

教育（4 件），研究（６件），地域連携交流（１件），国際交流（1 件），研究集会（１件）

２）年報（2007 年度）を発行した。

３）募金活動を継続して行った。

４）第８回岡山医療フォーラムを開催。（2009 年 3 月 14 日（土）岡山国際交流センター）。

テーマ　放射線治療

演　者　馬場　義美先生　岡山旭東病院　脳神経外科

『新しいがん治療、サイバーナイフ』

勝井　邦彰先生　岡山大学医学部　放射線科

『ここまで治る放射線治療』

荻田　昭三氏　エイトコンサルタント顧問、農業農村工学名誉会員

『重粒子線治療を受けて』

700-8558 岡山市鹿田町 2-5-1　岡山大学医学部　財団法人岡山医学振興会事務局

Tel/Fax: 086-235-7067 E-mail: zaidan@md.okayama-u.ac.jp http://omf.umin.ac.jp/

（財）岡山医学振興会教育・研究助成等の公募

財団法人岡山医学振興会第９回公募を次の４項目について行います。

Ⅰ．　医学教育・研究の助成，Ⅱ．教育研究機関及び地域社会との連携・交流事業の助成，Ⅲ．国際教育・研究交流事業の助成，Ⅳ．学術研究集会等の助成

Ⅰ．　医学教育・研究の助成

１．目的

この助成は，大学と医学および関連領域との連携を図りつつ，岡山県内における医学に関する教育・研究を助成し，その振興を図ることにより，医療福祉社会の発展に寄与することを目的としています。

２．助成の対象

医学および関連分野の教育あるいは研究であって，申請者が１人で行うもの，または２人以上の申請者が同一の課題について共同で行うもの。

３．助成種目

１）教育助成

（１）　一般：特色ある教育を格段に発展させるためのもの。

（２）　奨励：40 歳以下（申請時）の者が主体的に行う教育で，将来の発展が期待できる優れた着想をもつもの。

２）研究助成

（１）　すぐれた研究業績に対して。

（２）　将来の発展が期待できる優れた着想をもつ研究に対して。

４．助成件数と助成額

１）教育助成：一般と奨励を合わせて３件程度（１件 20 万円)。

２）研究助成：１０件程度（１件 50 万円)。

５．助成の申請

１）応募資格

医学および関連分野の教育・研究に従事している者またはそのグループ。

２）申請手続

申請者は「助成申請書（様式 1-1，1-2)」(A4 版 2 枚以内、厳守）を作成し，所属機関の代表者に提出し，その推薦を受けて下さい。

６．申請締め切り日

2009 年 4 月 30 日（木曜日）必着

７．選考結果

１）選考委員会で選考し，理事会の議を経て決定します。申請者及び推薦者に対し，採否，助成金額，交付の期日と方法を通知いたします。

２）申請書類等は，原則として返却いたしません。

８．教育・研究の実施期間

教育・研究の実施期間は原則として１年です。ただし，教育・研究内容によっては，次年度以降の継続も認められます。

９．助成金の使途

１）申請課題以外の目的に使用することはできません。

２）申請者あるいは申請代表者が病気等で長期にわたって教育･研究ができなくなる場合，あるいは他の機関等へ異動される場合は財団にご連絡下さい。

１０．教育・研究終了後の手続

助成期間に応じ教育・研究実績報告書を提出していただきます。その詳細は採択時にお知らせいたします。

１）教育・研究成果を公表する場合は，下記の財団名を参考にして当財団から助成を受けた教育・研究である旨を明記して下さい。

和文例：(財）岡山医学振興会

英文例：The Okayama Medical Foundation

２）助成を受けた方には，教育・研究成果の講演をお願いすることがあります。また，助成事項について，特別な報告を要請する場合にはご協力下さい。

３）助成金による教育・研究の成果で特許などを申請する場合は当財団に予めお知らせ下さい。

Ⅱ．教育研究機関及び地域社会との連携・交流事業の助成

１．目的

この助成は，岡山県内における医学に関する教育あるいは研究機関と地域社会との連携・交流を助成し，その振興を図り，生涯学習熱の高まる県民に対して，医療・福祉知識の一層の普及を図るものです。

２．助成の対象

岡山県内の医学に関する教育あるいは研究機関とします。

３．助成の額

助成は，毎年度，予算の範囲内で行うものとします。

４．申請方法

申請者は「助成申請書（様式 2-1，2-2)」(A4 版 2 枚以内、厳守）を作成し，事務局宛ご提出下さい。

５．申請締め切り日

2009 年 4 月 30 日（木曜日）必着

６．助成の決定

本財団の選考委員会において選考し，理事会の議を経て決定します。

Ⅲ．国際教育・研究交流事業の助成

１．目的

この助成は，国内外の大学及び民間の優れた学生・医師・教官・研究者等を，国際研究あるいは研修等に派遣・招請し，その専攻する学術分野の教育・研究の向上に資することを目的とする。

２．派遣・招請の対象

１）外国での研究
２）権威のある国際学会
（１）教育・研究に優れた実績のある大学・研究所での研修であること
（２）医学に関する教育あるいは研究レベルを向上させるもの

３．派遣・招請の応募資格

１）優れた教育・研究活動の資質があること
２）研究集会において，重要な役割を果たすこと
３）国際的活動に必要な語学力を有すること
４）研究・研修への参加により，教育・研究の向上が期待されること

４．助成の額

助成は，毎年度，予算の範囲内で行うものとし，１件につき学生１０万円，教官２０万円とします。

５．申請方法

申請者は「助成申請書（様式３）」(A4 版 2 枚以内、厳守）を作成し，事務局宛ご提出下さい。

６．申請締め切り日

2009 年 4 月 30 日（木曜日）必着

７．助成の決定

本財団の選考委員会において選考し，理事会の議を経て決定します。

Ⅳ．学術研究集会等の助成

１．目的

この助成は，岡山県内で開催される医学に関する教育・研究集会，学術講演会等を対象とし，その開催経費の一部を補助し，その活動を支援することを目的とする。

２．助成対象の教育・研究集会

１）学協会及びその支部が主催するもの
２）公知された懇話会，研究会等が主催するもの

３）財団が認める組織が主催するもの

３．助成条件

１）岡山県内の医学に関する教育あるいは研究機関に所属する者が世話人として申請するもので，年度内の申請件数が１世話人につき１件以内のもの

２）１事業主体に対する年度内の助成件数は次の件数を超えないこと

（１）学協会及びその支部の主催事業　１件

（２）大学・学部・公的研究会等の主催事業　１件

（３）その他の団体，懇話会，研究グループ等の主催事業　１件

３）主催団体以外の団体からの助成件数が特別の理由がある場合を除き，次の件数を超えないこと

（１）第２の１に定める研究集会等　１件

（２）第２の２及び３に定める研究集会等　１件

４）財団ニュース及び学会誌等で広報された研究集会等であること

４．助成の額

助成は，毎年度，予算の範囲内で行うものとし，１件につき１５万円とする。

５．申請方法

申請者は「助成申請書（様式４）」（A4 版 2 枚以内、厳守）を作成し，事務局宛ご提出下さい。

６．申請締め切り日

2009 年 4 月 30 日（木曜日）必着

７．助成の決定

本財団の選考委員会において選考し，理事会の議を経て決定します。

Ⅴ．申請方法

１．申請書類

申請用紙はホームページ（http://omf.umin.ac.jp/）を参考に作成（A4 版 2 枚以内、厳守）して下さい。

２．提出方法

（財）岡山医学振興会事務局へ持参または郵送して下さい。

３．連絡先

700-8558 岡山市鹿田町 2-5-1
岡山大学医学部
財団法人岡山医学振興会事務局
Tel/Fax: 086-235-7067
E-mail: zaidan@md.okayama-u.ac.jp